

<http://www.ywbc.org/>

WBC では無料でビジネス相談を受け付けております。お電話や来訪での相談のほか、インターネットからのお問い合わせも可能です。

WBC 海外ビジネス相談はこちらから

<http://www.ywbc.org/cgi-bin/contact2/contact2.cgi?lang=ja>

横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC)

横浜市中区新港 2 丁目 2-1 横浜ワールドポーターズ 6F

TEL: 045-222-2030

FAX: 045-222-2088

E-mail : open@ywbc.org

■□■-----

2 . -----■□■

< WBC 事務局より > ~お知らせ~

【WBC Facebook を更新しました】

WBC Facebook では日本国内の外国人及び海外へ向けて、英語で情報を発信しています。WBC サービスのご案内、横浜市の概要や特徴、立地企業へのサポート、海外企業向けの最新のお知らせなどを英文で掲載しております。関連機関の HP のご紹介やイベント情報など、海外からの様々な情報も随時更新しております。

↓WBC Facebook はこちらから

<http://www.facebook.com/YokohamaWBC>

■□■-----

3 . -----■□■

< 横浜市及び WBC 事務局より >

【WBC インキュベートオフィスのご案内】

WBC では、外資系企業が横浜市内に本格的なオフィスや拠点を構えるまでの「インキュベートオフィス」を提供しています。

このインキュベートオフィスは、横浜に新たに設立された外資系企業（日本法人及び日本支店、駐在員事務所）向けで、入居後 3 年以上の事業計画があり、WBC を退去後に横浜市内に事業所を設置する見込みがある企業を対象としています。利用期間は 3 年以内となっています。

WBC に入居している間は、アドバイザーが相談支援を行い、WBC の会議室等を無料でお使いいただけるほか、横浜ワールドポーターズ内のイベントホール等も割引料金で使用可能です。また、WBC の各種媒体（ホームページ・メールマガジン）を企業の PR・お知らせ等でご利用いただけます。

↓WBC インキュベートオフィスの詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.ywbc.org/office.html>

WBC インキュベートオフィスにご興味のある方は下記までご連絡ください。

<お問い合わせ>

横浜市役所 経済局 誘致推進課 WBC 担当

TEL : 045-671-3834

FAX : 045-664-4867

E-mail : ke-wbc@city.yokohama.jp

■□■-----

4 . -----■□■

<WBC 事務局より> ~WBC ビジネスセミナーを開催します~

【WBC ビジネスセミナー『ベトナムにおける事業展開』12/17】

横浜ワールドビジネスサポートセンター（WBC）と、WBC にオフィスを持つサイゴン商業公社（SATRA）との共催ビジネスセミナーです。

皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時： 平成 27 年 12 月 17 日（木） 14：00～16：10（13：30 開場）

開催場所： 横浜ワールドポーターズ 6 階 会議室 3

（横浜市中区新港 2-2-1）

定員：20 名 法人の方が優先となります。

なお、サイゴン商業公社（SATRA）との個別相談を希望される企業様のお申込み受け付けております。

参加費：無料

内容：

1「ベトナムビジネスの魅力と商機発見！」（14：05～15：05）

（有）ベルワールド 代表取締役：鈴木晴彦氏）

2「ベトナムで起業する時の人材について」（15：05～15：45）

（ホーチミン市人民委員会サイゴン商業公社駐日事務所 所長：ユン・クァン・チィ氏）

詳細・お申込みはこちら

[http://www.ywbc.org/pdf mm/WBC_20151217.pdf](http://www.ywbc.org/pdf/mm/WBC_20151217.pdf)

<お問い合わせ>

横浜ワールドビジネスサポートセンター事務局

TEL : 045-222-2030

FAX : 045-222-2088

Email: open@ywbc.org

URL : <http://www.ywbc.org/>

■□■-----

<WBC 事務局より> ~コラム「世界のあれこれ」~

【 ~ ベトナムと日本との結び付き ~ 】

12月17日(木)に<ベトナムにおける事業展開>と題し当館主催でビジネスセミナーを開催するにあたり、ベトナムと日本との結び付きを筆者の体験を踏まえ触れたいと思います。ベトナムはインドシナ半島東部に位置し、国土は南北に細長く北は中国、西はラオス、南西はカンボジアと国境を接し、東は南シナ海に面しフィリピンが対岸に位置しています。同国は、1986年にドイモイ政策(社会主義体制を維持しつつ、経済の市場化・対外開放のほか、政治・外交・思想などの分野での改革を図る政策)を導入後、1995年にAFTA(アセアン自由貿易地域協力機構)に加盟し、アセアン域内の輸出拡大への道を開く事になりました。

歴史上、日本との繋がりをみると、昔ベトナムの主要通貨に銅銭が使われていた時期に、日本の銅銭である寛永通宝が、その材質の良さからベトナムを含む東南アジアの基軸通貨の一つとして流通し、江戸幕府の鎖国令以前は国際取引の決済通貨として使用されていたそうです。

更に日本との繋がりを示すものとして、8世紀の奈良時代に遣唐使であった阿部仲麻呂(*百人一首で詠まれている有名な句:<天の原ふりさけみれば春日なる三笠の山に出でし月かも>の作者)が中国(唐)からの日本への帰国途上、現在のハノイ(当時中国領の安南のヴィン付近)に漂着し、この縁で761年から767年に節度使としてハノイの安南都護府に在住したといわれています。更に鎖国前の江戸時代に幕府は北ベトナム、南ベトナムとも外交文書を交換し、朱印船が出入りする交易が活発であったとされ、ホイアンという場所に1,000人程の日本人街が形成され、現在もホイアンの「日本橋」(来遠橋)と称される橋が現存しているとの事です。

現在、日本は政府開発援助(O DA: Official Development Assistance)では、最大の支援国であり、同国の国際空港、橋梁等、基幹インフラの建設に寄与しています。

筆者は現役時代に ODA 関連で、学校建設支援の為、同国のホーチミン、ダナン、ハイフォン、ハノイを中心に各地の小学校を視察訪問するという経験をしました。たまたま筆者が勤務していた商社のハノイ事務所長が、当時のベトナム外務大臣とハノイ大学出身の同窓生で親しい友人であったことにより、政府関係者にも各地の共産党人民委員長にも紹介を受け、その後各地の小学校を視察しました。

その時に大きな感動を覚えた事をいまだに記憶しています。

当時、どの校舎も古びれ、補修及び改築が必要とされるほどの環境にも関わらず、訪問したどの小学校も子どもたちは聡明で賢そうな顔立ちで、ノートを覗きこむと、素晴らしくきれいな字を書いており、さすが識字率 90 パーセント以上を誇る教育熱心な国だと感心すると

共に感動しました。

世界経済がますますグローバル化する中、ベトナムの教育水準の高さ、賃金が中国の半分と云われる優位性をもって、今後中国に替わって“世界の工場になるか？”世界が注目していると云われています。日本企業も、二輪車メーカーをはじめ、各種企業がベトナムに進出ししており、熱いまなざしを送っている状況に、昔何度も同国に出張した筆者も嬉しく思います。

(執筆：WBC アドバイザー 屋島)

■□■-----

6 .-----■□■

<横浜市より> ~ビジネスセミナーのご案内~

【TICAD V フォローアップ アフリカビジネスセミナー参加者募集！】

横浜市は第4回・第5回アフリカ開発会議(TICAD)開催を通じてアフリカでのビジネス機会の創出に取り組んできました。アフリカ市場は年平均5%以上の成長を誇る可能性に満ちた巨大な市場です。本セミナーでは、最新ビジネス情報や先進事例の他、アフリカの将来を担うアフリカ留学生との交流など、アフリカでのビジネスを進めるうえで有意義な情報が満載です。是非ご参加ください！

日時：平成27年12月16日(水)14:00~17:00

会場：JICA横浜 4階かもめ(横浜市中区新港2-3-1)

【アクセス】JR線「桜木町駅」から徒歩約15分/みなとみらい線「馬車道駅」から徒歩約8分

セミナー日程

14:00~開会の挨拶(文化観光局長)

14:10~「アフリカビジネスの今」

講師：関 隆夫 氏(ジェットロ海外調査部 中東アフリカ課)

15:00~「アフリカにおけるJICAの民間連携の取組」

講師：JICA アフリカ部/人間開発部/ODHIAMBO Francis Omondi 氏(A B

E イニシアティブ留学生・ケニア)

16:00~「アフリカビジネス事例紹介」

講師：水野 行生 氏(合資会社オフィス五タラント代表)

17:00~閉会の挨拶(JICA横浜国際センター所長)

17:10~アフリカからの留学生との名刺交換会(任意参加)

参加方法：参加費無料。12月11日（金）までにジェトロウェブサイト申込フォーム
または FAX よりお申込みください。（定員になり次第締め切らせていただきます。）

詳細・お申込みはこちら

ジェトロ HP

<http://www.jetro.go.jp/events/yok/26a99b542a4fb79c.html>

横浜市 HP

<http://www.city.yokohama.lg.jp/bunka/outline/press/20151111133503.html>

参考：ABE イニシアティブとは

アフリカの若者のための産業人材育成プログラムで、日本の大学院で修士課程修了
後、企業でのインターンを実施します。日本企業のアフリカビジネスの「水先案内
人」を育成することで、日本企業のアフリカ展開を後押しします。

<お問い合わせ>

横浜市文化観光局 MICE 振興課

TEL：045-671-4249

FAX：045-663-6540

E-mail：bk-yuchi@city.yokohama.jp

■■■-----

WBC のサービスご案内

WBC では下記のサービスを行っております。

グローバルビジネスに関する相談（貿易相談など）

レンタル・オフィスの提供および入居者のビジネス相談

引き合い情報の提供

WBC メールマガジンの発行

Facebook での情報発信

横浜ワールドポーターズのご案内

WBC は横浜ワールドポーターズの6階に入居しています。

横浜ワールドポーターズは、「いろんな世界がここにある」というコンセプトのもと、ファッション、インテリア、雑貨、グルメ、フードなど個性豊かなショップが揃うエンターテインメントショッピングセンターです。5階には3D対応のイオンシネマみなどみらいも併設されており一日中お楽しみいただけます。

<http://www.yim.co.jp/index.html>

WBC メールマガジン発行について

横浜ワールドビジネスサポートセンター（WBC）は、横浜市からの委託を受け、下記事業者が管理運営業務を実施しています。

発行者： 横浜ワールドビジネスサポートセンター
〒231-0001 横浜市中区新港 2-2-1
横浜ワールドポーターズ 6階
TEL: 045-222-2030 FAX: 045-222-2088
<http://www.ywbc.org/>
<http://www.facebook.com/YokohamaWBC>

事業受託者： 株式会社パソナ
〒100-8228 東京都千代田区大手町 2-6-4
TEL: 03-6734-1270 FAX: 03-6734-1274
<http://www.pasona-global.com/>

事業委託者： 横浜市経済局 誘致推進課
〒231-0017 横浜市中区港町 1-1
TEL: 045-671-3834
<http://www.city.yokohama.lg.jp/keizai/yuchi/>

本メールマガジンに関してお心当たりの無い方は、本メールをこのままご返送ください。

本メールマガジンへのご感想ご要望は、mmq@ywbc.org にお願ひ致します。

購読申し込み、購読中止手続き <http://www.ywbc.org/mm/>

©;株式会社パソナ 無断転載を禁じます。